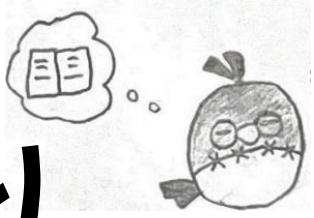
諏訪台中学校

図書館だより



学校図書館キャラクター
フクローさん

令和８年６月発行
荒川区立諏訪台中学校
校　長　　出井　玲子
学校司書　神谷　裕子

読書月間 がはじまりました!

５月 28 日から６月９日は、諏訪台中学校の読書月間です。図書委員会が中心となり、各学年がテーマに合わせた活動を行います。朝読書の時間を有効に活用しましょう。

読書を愛するまち　あらかわ

荒川区は、「読書を愛するまち・あらかわ」宣言を行い、「本が身近にあるまちづくり」を積極的に進めています。

1・2 年生のテーマ
「小学生におすすめ本を紹介しよう!』

小学生にむけておすすめ本の POP（ポップ）を作成します。選ばれた作品は、校内だけでなく、近隣の小学校や日暮里図書館で展示していただく予定です。

3年生のテーマ
『修学旅行にむけて読んだ本を紹介しよう!』

３年生は、修学旅行で訪れる京都・奈良に関わる小説や随筆、伝記などを読んで、スワログ（テーマ読書版）にまとめ紹介し合います。

- **みなさんに見てもらう作品です。丁寧に仕上げましょう。**
- **出来上がったら、図書委員に提出してください。締め切りは、6/9（火）です。**
  間に合わない場合も、最終締め切り6/30（火）までに必ず図書委員に提出しましょう。



給食には「ブックメニュー」が登場♪



読書月間の初日には、給食でブックメニューを出していただきました。メニューは、**『精霊の守り人』（上橋菜穂子/著、偕成社）**に登場する“タンダの山菜汁”です。物語の中で、傷ついた主人公のバルサを優しく支える薬草師・タンダが作った料理を、給食風に再現していただきました。

校長先生のおすすめ本 『さばの缶づめ、宇宙へいく』



全校朝礼では、校長先生が本の紹介をしてくださいました。**『さばの缶づめ、宇宙へいく』（小坂康之/著、イースト・プレス）**は、福井県の高校生たちが宇宙食のさば缶を開発するために奮闘する姿を描いた実話から生まれた本です。現在、この本を元にして作られたドラマも放送されているので知っている人も多いかもしれませんね。ぜひ、本も読んでみてください。

学校図書館を活用した授業風景

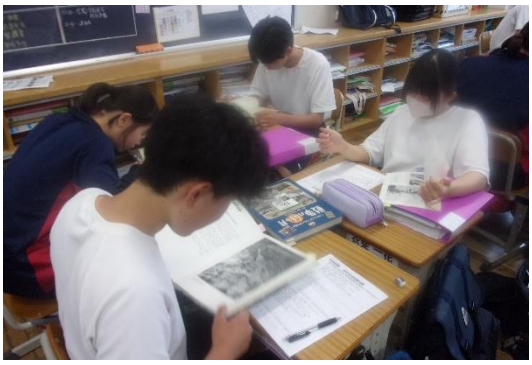


３年生　国語
テーマ読書（京都・奈良）の本を選ぼう！

京都・奈良が舞台の小説のブックトーク（本の紹介）を聞き、味見読書を行いました。修学旅行に向けて本を読み、これから訪れる場所についての興味・関心を深めていきます。

３年生　社会
第二次世界大戦と私たちの地域

荒川区やその周辺の地域は、空襲の時にどのような状況だったのかを本や地域資料を使って調べました。各自調べたことはグループで共有し、これからの平和に必要なことは何か考えました。



読んでみよう！　～授業に関連した本紹介～

『東京の戦争』　吉村　昭/著、筑摩書房

日暮里で生まれ育った作家・吉村昭さんが、みなさんと同じ中学生の頃、日本は激しい戦争の渦中にありました。自宅の物干し台で凧揚げをしているときに、東京初空襲をもたらした爆撃機「B25」を目撃したエピソードなど、リアルな体験がつづられています。

私たちの住む街の過去を知り、平和について深く考えるきっかけをくれる一冊です。

本の返却期限を守れていますか？

本の貸出期間は２週間です。返却期限はしっかり守れていますか？

もし、返却期限を過ぎている本を持っている人がいたら、すぐに図書館へ返しにきてください。みんなが気持ちよく使える学校図書館にするために、ご協力よろしくお願いします。